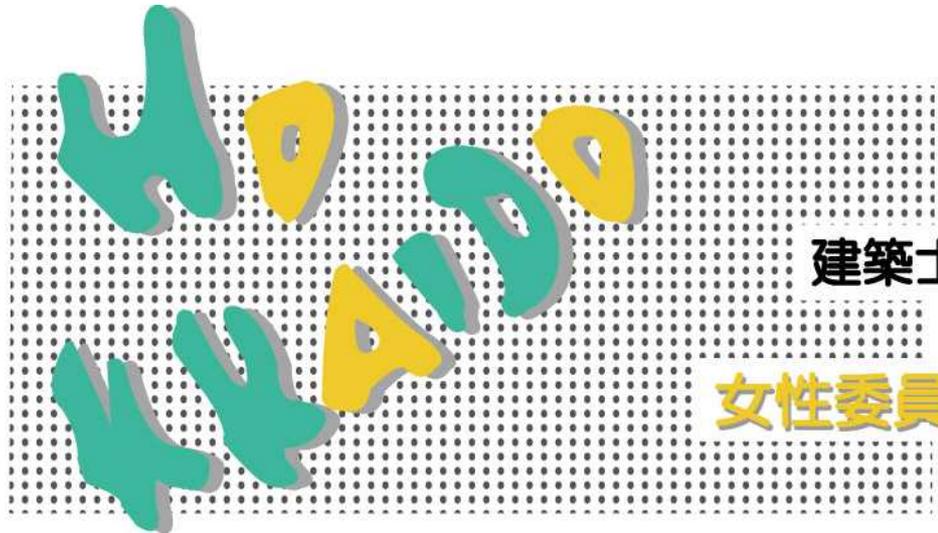


No

29



建築士会

女性委員会

東本願寺・御影堂修復工事の見学

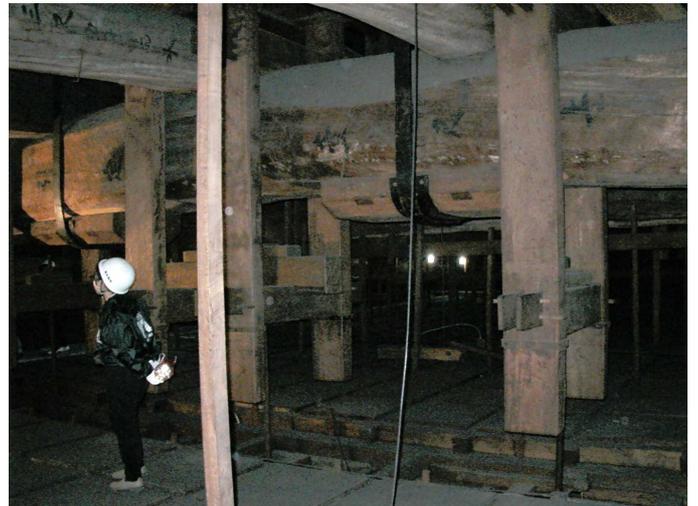
札幌支部 東 道尾

京都駅に近い東本願寺・御影堂は1604年に、この地に建立されてから4度焼失し、現在の建物は1895年（明治28年）に建立されたものです。木造建築としては世界最大面積（2892㎡）です。高さは東大寺大仏殿のほうが11mほど高いそうです。また直営工事最後の大工事であり、棟梁の伊藤平左衛門の宮大工、設計者、監理者としての結晶と言えるでしょう。これ以降に現在のゼネコン組織が出来上がってきます。今回の修復工事の目的は建物全体の破損部分の修復と今後予想される大規模な地震災害に耐える補強工事、防災工事となります。工期は2004年4月より2008年末の素屋根解体までとなります。耐震補強工事は大規模地震（震度7）に対し倒壊を免れるレベルで計画。木造建築の構造強度を見直してもらいたいという意図で柱の復元力を生かすように計算されているそうです。

御影堂は建立されてから110年経過していますが、明治時代の建物のため、重要文化財の指定になっておりません。そのかわり全額民間資金による工事のメリットを生かし、発注者主導、工事費、工期の短縮など今後の修復工事のよい事例になるようにしたいとのことです。

4月23日（土）の見学会当日は初夏のような天候に恵まれました。8名の参加者は、修復事務所で発注者側の担当次長である下野氏より、工事概要の説明を受け、素屋根のスライドの行程のビデオを見せていただき、いよいよ御影堂の中へと進みました。薄暗い足場を上がり、さらに暗い小屋裏にはいると、壁のような構造材（大木！）が目の前に現れてきま

す。継手のゆるみが、はっきりわかります。



柱が座屈している箇所もあります。隅木の部分は部材の迫力に圧倒されました。残念ながら私のカメラではとても納まりません。次に素屋根に上がり、瓦をおろした屋根を間近に見られる場所に移動しました。下地材の痛み具合がよくわかりました。



来年の今頃には耐震補強工事の工程に入っており、その様子も是非見せて頂きたいとお願いして退出しました。次回は皆さんもご参加ください。

子どもと建築部会より

小樽支部 本間 恵美

現在、「子どもと建築部会」では、平成 11 年度より行ってきた、「子ども・家・HOKKAIDO」のまとめとして、冊子づくりをしています。

「子ども・家・HOKKAIDO」って何？

これからの未来を担う子どもたちに、住まいを通して、建築士として、何かできるのではないだろうか？そんな考えから、平成 11 年度より 4 年間に渡り、全道大会分科会で発表をしてきました。

平成 11 年度「子どもの頃育った家」「子育てした家」
…間取りの調査。間取りの変化から何が見えてくるのか？

平成 12 年度「遊び」

…子どもの遊びから見た住環境の変化は？

平成 13 年度「食べる」

…食生活から見た住環境の変化は？

平成 14 年度「子供と学ぶ住まい・まち」

…地域で取り組む住まい、まちづくり学習の意義とは。

冊子づくり

4 年間に及ぶ活動の中でなされてきた、多くの提案や貴重な意見を、このままにしておくのはもったいない。冊子にまとめて、子どもを持つ家庭の住まいづくりの参考にできないだろうか？そんな気持ちで作成しています。

平成 15 年度(1 回)…冊子づくりの方向性を決定。

平成 16 年度(7 回)(16 名+お'ザ-バ-1 名)

…ワークショップ形式で開催。各自の担当テーマを決め、担当部分は責任をもって作成。



平成 17 年度(現 4 回・全 10 回予定)(16 名+お'ザ-バ-1 名)

…17 名中 6 名を編集委員とし、月に 1 度の割合で編集会議を開催。

冊子の内容

難しい技術本ではありません。子どもたちの成長に、家族のかかわり方が大きく影響を与えるのはご存知のことと思います。冊子の中には、住まいづくりから見た、家族のあり方を考えるヒントをたくさん入れてみました。それぞれの家庭が、住まいづくりを通して、自分に合った家族のあり方を考えるきっかけを持ってほしいのです。

タイトル (仮)「子どもをはぐくむ住まいづくり」

冊子の内容は、大きく 4 つの章に分かれています。

「はぐくむの章」

1. 私の育った家
2. ふれあう/かかわりあう
3. 暮らしの中の役割・マナー

「かんじるの章」

1. 昔からの日本的な住まい方
2. 昔からの遊びと家づくり
3. 四季をかんじる住まいづくり

「であうの章」

1. 遊びの世界から見た家づくり
2. 年齢に応じた役割

「あんしんの章」

1. いごこち
2. ほっとする家づくり

こんな内容です。今年秋の完成を目指しています。

